

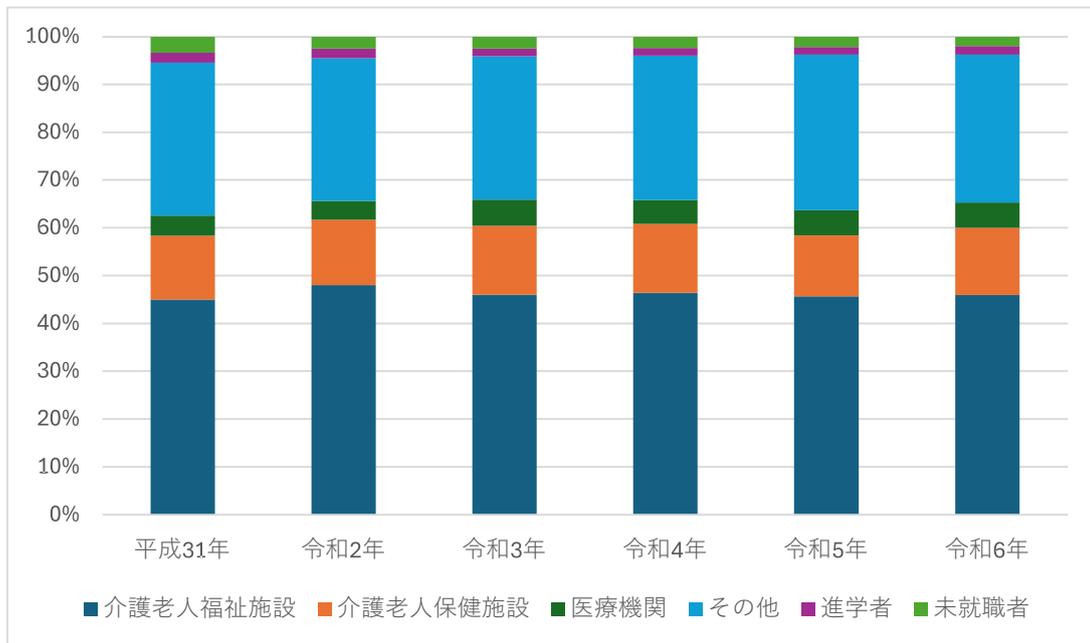
令和6年3月卒業生 進路調査報告

全国 296 校の令和 6 年 3 月卒業生を対象に進路調査を実施しました。今年度の回収率は 96.3%であり、卒業生数では 5,737 人(うち離職者訓練生(以下、「訓練生」)は 536 人、外国人留学生(以下、「留学生」)は 1,680 人でした。

〈卒業生進路先別比率 最近6カ年の推移〉～抜粋～

毎年 3 月 31 日現在

区分	種別	平成 31 年	令和 2 年	令和 3 年	令和 4 年	令和 5 年	令和 6 年
就職決定	介護老人福祉施設	45.0%	48.0%	46.0%	46.4%	45.3%	45.9%
	介護老人保健施設	13.4%	13.7%	14.4%	14.4%	12.7%	14.1%
	医療機関	4.2%	3.9%	5.5%	5.0%	5.2%	5.3%
	その他	32.0%	29.9%	30.0%	30.2%	33.1%	30.9%
	計	94.5%	95.5%	95.9%	96.0%	96.3%	96.2%
進学者		2.1%	2.0%	1.6%	1.6%	1.5%	1.8%
未就職者		3.4%	2.5%	2.5%	2.4%	2.2%	2.0%
合計		100%	100%	100%	100%	100%	100%



○就職先の施設種別に大きな変化はありませんでした。

○介護老人保健施設への就職割合が若干、増加しました。

【 調査項目に即した数字データ 】

＜卒業生数内訳＞

	卒業生数	左のうち国家 試験受験者数	左のうち国家 試験合格者数	合格率
卒業生数	5,737 人	5,489 人	4,622 人	84.2%
うち離職者訓練修了者数①	536 人	526 人	525 人	99.8%
うち外国人留学生数 ②	1,680 人	1,586 人	851 人	53.7%
①、②以外	3,521 人	3,377 人	3,246 人	96.1%

○ 訓練生の合格率はほぼ 100%で、留学生の合格率が昨年に続いて 5 割を超えました。

＜種別内訳＞

(単位:人)

	就職人数	うち訓練生数	うち外国人 留学生数
介護老人福祉施設	2,634	165	730
介護老人保健施設	809	54	283
医療機関	303	28	128
自立支援施設	410	73	60
有料老人ホーム 福祉関連企業	498	47	291
居宅サービス関連事業 (訪問介護・入浴・グループホーム・デイサービスなど)	582	109	158
児童福祉施設	90	5	0
社会福祉協議会 福祉事務所 公務員	72	13	0
保護施設(救護など)	11	0	2
その他(福祉分野以外)	111	15	5
合計	5,520	509	1,657

○ 有料老人ホーム等への外国人留学生の就職は、昨年度から 20 名ほど減少しています。

＜居宅サービス関連事業年次推移＞

(毎年 3 月 31 日現在、単位:人)

	H31	R2	R3	R4	R5	R6
就職者数	547	505	527	504	688	582
うち訓練生	197	137	133	118	143	109
全卒業生数に占める割合	7.16%	9.17%	9.48%	8.73%	11.36%	10.14%

○ 全卒業生に占める居宅サービス関連事業への就職の割合は、昨年度より若干減少しました。

＜その他の就職先(記載のあったもののみ集計)＞

(単位:人)

一般企業(事務職など)	37
小売(飲食・販売など)	27
製造業	8
自営業(家業手伝い含む)	5
公務員(自衛隊など)	4
教育関連(幼稚園など)	4
その他	2

<進学内訳>

(単位:人)

	H31	R2	R3	R4	R5	R6
大学・大学院 (福祉)	96	82	86	66	59	72
大学・大学院 (医療)	3	1	0	3	1	3
大学・大学院 (その他分野)	6	4	6	4	7	13
短大・専門学校(福祉)	5	6	4	4	7	5
短大・専門学校(医療)	13	10	5	8	9	3
短大・専門学校(その他分野)	3	7	5	7	5	8
合計	126	110	106	92	88	104

- 福祉系大学・大学院への進学者は昨年の 59 人(進学者全体の 67.0%)から 72 人(同 69.2%)に増加しました。

<未就業者>

(単位:人)

	R2	R3	R4	R5	R6
未就業者数 ()は未就業者数/全卒業生数	138(2.5%)	139(2.5%)	137(2.4%)	134(2.2%)	113(2.0%)
うち訓練生 ()は未就業訓練生数/全訓練生数	46(6.4%)	13(2.1%)	34(6.0%)	30(5.1%)	22(4.1%)

- 訓練生のうち、未就業者が 22 名、福祉分野以外への就職者が 15 名、進学者が 5 名おりますので、訓練生の介護職就職率は 92.2%であり、昨年に引き続き、増加しています。
- 留学生のうち、未就業者が 12 名、福祉分野以外への就職者が 5 名、進学者が 11 名おりますので、留学生の介護職就職率は 98.3%であり、昨年とほぼ同数となっています。

<未就業者の就職希望状況 >

(単位:人、()は昨年実績)

	就職希望あり	就職希望なし	合計
未就業者数	50(53)	63(81)	113(134)
うち訓練生	19(19)	3(11)	22(30)
うち留学生	3(5)	9(6)	12(11)

- 未就業者のうち、就職希望がありながら就職できなかった卒業生の割合は、昨年の 40.0%と比べて、44.2%と若干増加しました。
- 未就業者のうち、就職を希望しない卒業生の割合は 55.8%であり、昨年の 60.4%より若干減少しました。

<就職を希望しない理由(記載のあったもの)>

(単位:人)

病気療養	21
進路検討中	11
アルバイトでの就労	10
家事専念(出産・育児などを含む)	9
帰国(外国人留学生)	8
就労支援センターなど	4
他の学業専念	3
その他	2

- 就職を希望しない理由のうち、「病気療養」がおおよそ 3 分の 1 を占めています。
- 「帰国(外国人留学生)」は、昨年度 4 名から今年度 8 名と増加しています。

【 自由記述欄 】

＜就職傾向など特徴的事項(記載のあったもの)＞ (単位:件)

就職先種別や就職傾向について	79
実習先・アルバイト先施設への就職	41
就職活動に関して	33
外国人留学生に関すること	20
ダブルライセンスに関連して(社会福祉士・保育士など)	14
奨学金について	6
訓練生の就職傾向について	5

○就職先種別としては、全体に高齢者分野の施設への就職が多いとする記載が 37 件あり、その内 17 件は、介護老人福祉施設への就職に関する記載でした。その他、児童・障害分野に関する記載が 5 件、認知症対応型共同生活介護への入職が増えているとする記載が 4 件ありました。内定の時期に関する記載は 7 件あり、同じ法人内へ複数人が就職をしたとの記載が 7 件ありました。

○実習先・アルバイト先への就職が多いとする記載が 41 件あり、特に最終実習は長期間に及ぶ為そのまま就職に至るケースがあるとする記載が 5 件ありました。

○就職活動に関連しては、自宅から通勤のしやすさや地元での就職先を重視する記載が 19 件あり、就職ガイダンスや実際に施設見学を行い、就職先を決定するという記載が 14 件ありました。

○留学生の就職先は、その多くが奨学金の保証人となった施設だとする記載が 14 件ある一方で、留学生のなかには有料老人ホームやサービス付き高齢者住宅など進路先の幅が広がったとする記載がありました。

○複数資格取得に関連して、社会福祉士関連 8 件、保育士関連 6 件の記載がありました。

○今年度はコロナ禍の影響に関する記載はありませんでした。

—以上—